

平成21年度予算(案)のポイント

* 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

平成21年2月16日
小樽市財政部

1 予算規模

**前年度に引き続き緊縮予算の編成
事業の厳選や財政健全化の取組などを反映
限られた予算の中で経済・雇用対策を実施
(職員給与の削減継続、管理経費の節減、企業会計の経営健全化などを着実に実行)
(一般会計の予算規模は前年度とほぼ同規模)
(平成20年度の国の第2次補正予算の活用)**

①一般会計の予算規模は	約	542.1	億円	(前年比	△	3.2	億円、△	0.6%)
②特別会計の予算規模は	約	339.1	億円	(前年比	△	25.1	億円、△	6.9%)
③企業会計の予算規模は	約	281.6	億円	(前年比	△	28.9	億円、△	9.3%)
全 会 計	約	1,162.8	億円	(前年比	△	57.2	億円、△	4.7%)

2 収支状況(一般会計)

**固定資産税の評価替えなどにより、市税などの一般財源は落ち込んだが、
事業の厳選や他会計からの借入れをはじめ、
職員手当等の削減継続などを前提とした
財政健全化の取組により、
↓
収支均衡予算を編成**

- ①一般財源収入は 約338.3億円(前年比 △1.9億円、△0.5%)
②歳出に必要な一般財源は 約353.3億円(前年比 △4.4億円、△1.2%)
③財源対策前の財源不足額は約 15.0億円(前年比 2.5億円減少)

④財源対策

他会計からの借入れ(約9.7億円)のほか、職員手当等の削減継続(約5.3億円)により、財源不足を解消し**収支均衡予算を編成**

H 2 1 予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

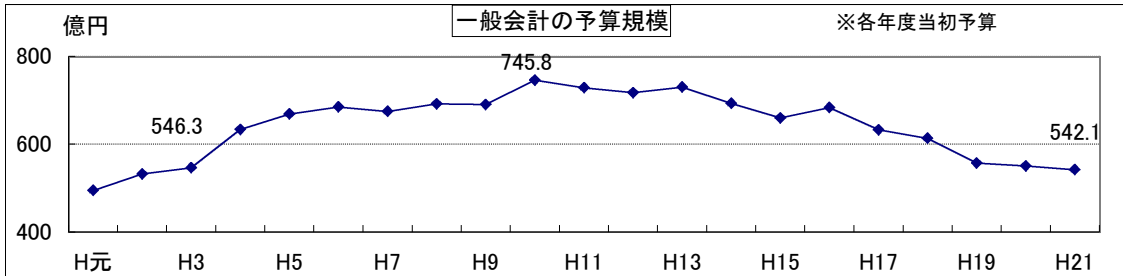
※各項目で四捨五入しているなので計が合わない部分がある

	H 2 1 年度	H 2 0 年度	
一般財源収入 (財源対策前) (A)	338.3	340.2	増・減(単位:億円) ▲1.9(▲0.5%)
	↓	↓	主な増・▲減
			<ul style="list-style-type: none"> 市 税 ▲4.7 地方交付税(臨財債含) +5.1 譲与税・交付金 ▲2.3
歳出充当一般財源必要額 (借換債導入前) (B)	353.3	357.7	▲4.4(▲1.2%)
	↓	↓	主な増・▲減
			<ul style="list-style-type: none"> 人件費 ▲2.3 扶助費 +0.4 公債費 ▲4.5 負担金補助 ▲1.2 繰出金 +2.8
財源対策前の財源不足額 (A) - (B)	▲15.0	▲17.5	+2.5
	↓	↓	
(財源対策) 他会計 借入れ	9.7 +	10.8 +	<ul style="list-style-type: none"> H 21:水道(1.6)下水(8.1) H 20:水道(2.9)下水(7.1)産廃(0.7)基金(0.1)
公的資金 借換債効果	0 +	1.4 +	
職員手当等 の削減継続	5.3	5.3	
	↓	↓	
最終的な財源不足額	収支均衡	収支均衡	

平成21年度一般会計予算(案)の概要

予算規模

一般会計の予算規模は、**542.1**億円（平成3年度546.3億円と同程度）



歳入

◆市 税 149.3億円 対前年度▲4.7億円

市民税(▲1.8億円)、固定資産税(▲1.9億円)、都市計画税(▲0.5億円)など

	市民税			固定資産税	都市計画税	たばこ税	その他	合計
	個人	法人	計					
H21予算	50.1	11.1	61.2	64.8	12.6	9.3	1.4	149.3
H20予算	51.0	12.0	63.0	66.7	13.1	9.7	1.5	154.0
増減額	▲0.9	▲0.9	▲1.8	▲1.9	▲0.5	▲0.4	▲0.1	▲4.7

単位: 億円

◆譲与税・交付金 21.3億円 対前年度▲2.3億円

地方消費税交付金(▲0.8億円)、自動車取得税交付金(▲0.4億円)など

◆地方交付税 150.4億円 対前年度▲1.1億円

交付税の振替措置である臨時財政対策債との合計では167.7億円で対前年度+5.1億円

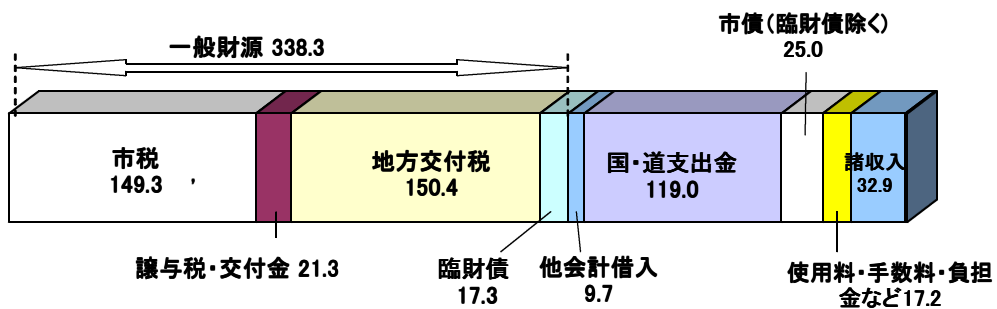
	H21予算	H20予算	増減額	増減率
地方交付税	150.4	151.5	▲1.1	▲0.7
臨時財政対策債	17.3	11.1	6.2	55.4
計	167.7	162.6	5.1	3.1

単位: 億円、%

◆国・道支出金 119.0億円 対前年度+1.7億円

◆市 債 42.3億円 対前年度+5.4億円

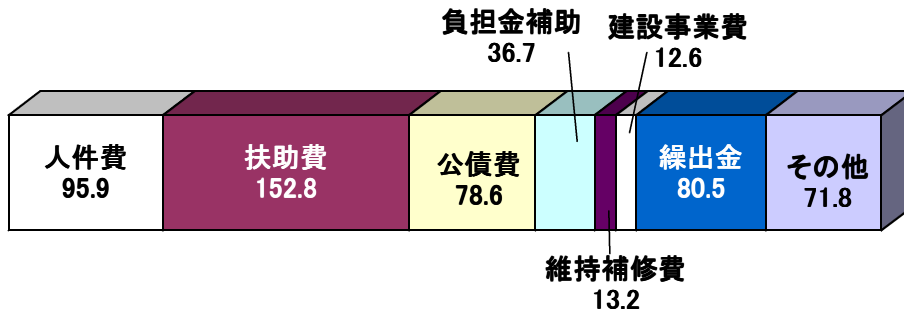
臨時財政対策債(+6.2億円)、退職手当債(+1.2億円)、建設事業分等(+1.3億円)、公的資金借換え(▲3.3億円)など



歳出

(経費別) ※予算説明書の性質別数値とは異なります。

- ◆ **人件費** 95.9億円 対前年度▲1.0億円
職員給与費(▲2.8億円)、共済費(+0.9億円)、退職手当(+0.9億円)など
- ◆ **扶助費** 152.8億円 対前年度+4.0億円
生活保護費(+3.5億円)、障害者福祉関係(+1.7億円)、福祉医療助成(▲0.7億円)など
- ◆ **公債費** 78.6億円 対前年度▲6.8億円
公的資金の借換えに伴う減など
- ◆ **負担金補助及び交付金** 36.7億円 対前年度▲3.9億円
北しりべし廃棄物処理広域連合負担金(+1.4億円)、後期高齢者医療療養給付費負担金(+1.3億円)、第3ビル周辺地区再開発事業補助金(▲5.2億円)、私立保育所建設費補助(▲0.7億円)など
- ◆ **建設事業費** 12.6億円 対前年度+1.0億円
消防署朝里出張所建設(+2.1億円)、臨時市道整備(+1.0億円)、廃棄物最終処分場第2期拡張整備(▲0.7億円)、手宮鉄道修復(▲0.5億円)など
- ◆ **繰出金** 80.5億円 対前年度+4.4億円
病院(+3.2億円)、下水道(+1.7億円)、国保(+0.6億円)、介護(+0.4億円)、後期高齢(+0.4億円)、老保(▲1.6億円)、港湾(▲0.4億円)など



市債残高 (全会計)

平成21年度末の全会計の市債残高見込みは1,106.5億円 対前年度▲39.8億円

